

令和6年度決算のあらまし

1. 概 要

令和6年度は、「淡路広域水道企業団水道事業経営戦略」に掲げる「災害対策の強化」として、基幹施設や管路の強靱化・耐震化の推進、加圧式給水車の購入など、水道水の安定供給の確保に努めました。

経営状況では、収入面で、営業用や水産加工業の使用水量の増から、給水収益は増となったものの、高料金対策補助金等の減から収入全体は減少しています。

一方、支出面では、エネルギー価格や資材価格の高騰が影響し、動力費、薬品費など維持管理費は増となったものの、県水受水費や支払利息等が減となったことから支出全体が減少し、収支差引は黒字となりました。

今後も、人口減少や物価高騰が与える影響など、社会情勢の変化を注視しながら、安全・安心な水道水の安定供給と水道事業の健全経営に努めます。

2. 業務量

区 分	令和6年度	令和5年度	増減	増減率
(1) 給水人口（人）	124,473	126,262	△ 1,789	△ 1.4%
(2) 給水栓数（栓）	66,073	65,896	177	0.3%
(3) 年間配水量（m ³ ）	17,817,955	17,215,539	602,416	3.5%
(4) 1日平均配水量（m ³ ）	48,816	47,037	1,779	0.4%
(5) 1日最大配水量（m ³ ）	58,270	54,570	3,700	6.8%
(6) 年間有収水量（m ³ ）	14,314,301	14,316,307	△ 2,006	△ 0.0%
(7) 有収率（%）	80.34	83.16	△ 2.82 ポイント	—
(8) 職員数[年度末]（人）	57	57	0	—
(9) 供給単価（円/m ³ ）	310.54	309.03	1.51	—
(10) 給水原価（円/m ³ ）	362.58	363.32	△ 0.74	—
(11) 資本費（円/m ³ ）	198.93	202.64	△ 3.71	—

(8)職員数には、会計年度任用職員は含まない。

3. 経営状況

【税抜】

区 分	令和6年度	令和5年度	増減	増減率
(1) 収益的収入	(千円) 6,098,404	(千円) 6,186,153	(千円) △ 87,749	△ 1.4%
給水収益	4,445,141	4,424,190	20,951	0.5%
補助金、負担金	881,557	974,236	△ 92,679	△ 9.5%
長期前受金戻入額	692,397	689,720	2,677	0.4%
加入金外	79,309	98,007	△ 18,698	△ 19.1%

区 分	令和 6 年度	令和 5 年度	増減	増減率
(2) 収益的支出	5,883,648	5,892,112	△ 8,464	△ 0.1%
(3) 純利益	214,756	294,041	△ 79,285	△ 27.0%
(4) 留保資金残高	4,465,607	4,705,040	△ 239,433	△ 5.1%
(5) 地方債現在高	21,824,003	22,925,199	△ 1,101,196	△ 4.8%
当年度発行額	1,170,100	898,100	272,000	30.3%
当年度償還額	2,271,296	2,481,673	△ 210,376	△ 8.5%
(6) 他会計からの繰入金	837,267	931,323	△ 94,056	△ 10.1%
高料金対策補助金	815,947	906,233	△ 90,286	△ 10.0%
統合簡水補助金	15,283	18,750	△ 3,467	△ 18.5%
消火栓及び児童手当分	6,037	6,340	△ 303	△ 4.8%

(6) 他会計からの繰入金は、収益的収入分のみ。

4. 工事の状況

【税込】

区 分	令和 6 年度	令和 5 年度	増減	増減率
	(千円)	(千円)	(千円)	
建設改良費	1,884,781	1,836,205	48,576	2.6%
(主な工事内容)				
・ 生子浄水場場内整備外工事 (R6 出来高: 74,701,000 円)				
・ 三原浄水場水質計器他更新工事 (32,714,000 円)				
・ 淡路市内水位計更新工事 (27,969,700 円)				
・ 曲田山浄水場 No. 1 沈澱池汚泥掻寄機改修工事 (23,639,000 円)				
・ 導・配水管布設替工事 (1,000 万円以上: 計 17 件 684,632,300 円 総延長 約 4.9km)				

5. 損益計算書

【税抜】

区 分	令和 6 年度	令和 5 年度	増減	増減率
	(千円)	(千円)	(千円)	
(1) 水道事業収益	6,098,404	6,186,153	△ 87,749	△ 1.4%
営業収益	4,468,465	4,448,320	△ 20,145	△ 0.5%
営業外収益	1,629,821	1,737,830	△ 108,009	△ 6.2%
特別利益	118	3	115	3,268.2%
(2) 水道事業費用	5,883,648	5,892,112	△ 8,464	△ 0.1%
営業費用	5,529,722	5,495,275	34,447	0.6%
営業外費用	352,772	395,787	△ 43,015	△ 10.9%
特別損失	1,154	1,050	104	9.9%
(3) 純利益	214,756	294,041	△ 79,285	△ 27.0%

6. 貸借対照表

【税抜】

区 分	令和 6 年度	令和 5 年度	増減	増減率
	(百万円)	(百万円)	(百万円)	
(1) 資産合計	80,987	81,997	△ 1,010	△ 1.2%
固定資産	75,769	76,735	△ 966	△ 1.3%
流動資産 (現金預金、未収金等)	5,218	5,262	△ 44	△ 0.8%
(2) 負債合計	41,259	42,610	△ 1,351	△ 3.2%
繰延収益	18,606	19,055	△ 449	△ 2.4%
企業債	21,824	22,925	△ 1,101	△ 4.8%
引当金(修繕及び賞与引当金)	106	103	3	2.9%
未払金外	723	527	196	37.2%
(3) 資本合計	39,728	39,387	341	0.9%
資本金	32,128	32,001	127	0.4%
剰余金	7,600	7,386	214	2.9%
負債・資本合計	80,987	81,997	△ 1,010	△ 1.2%

7. 資金不足比率

会 計	令和 6 年度資金不足比率	経営健全化基準
水道事業会計	—	20%

注) 資金不足額がない場合は「—」と表記しています。